

研究主題

「生きる力」をはぐくむ学校経営や教育活動に生かす
「校長会広報」「研究集録」の編集

広 報 部 会

1 はじめに

新学習指導要領の完全実施を目前に控え、各学校では、その趣旨を十分に生かした教育活動を推進することが求められている。学校のトップリーダーである校長は、新学習指導要領の理念である子どもたちの「生きる力」をはぐくむために、自校の現状をしっかりと把握するとともに、具体的で有効な手立てを示していかなければならない。

広報部は、こうした会員の学校経営や教育活動の充実に少しでも役に立つ情報の提供を目指して、「校長会広報」や「研究集録」の発行を中心とした広報活動に取り組んでいる。特に、会員のニーズに合った、より親しみやすく読みやすい「校長会広報」、学校経営に活用できる「研究集録」の編集に努めてきた。

2 本年度の取組み

本年度は、次の3点を重点目標として、広報活動に取り組むことにした。

- 会員・学校・関係機関の教育諸情報を効果的かつ有機的に提供し、「学校のトップリーダーを目指す」校長会活動の一翼を担う。
- 会員の学校経営や教育活動に活用できる「校長会広報」「研究集録」の編集・発行を行う。
- 正確を期するとともに、読みやすさ、親しみやすさの一層の向上に努める。

3 「校長会広報」の発行について

- (1) 「校長会広報」の定期発行
できる限りタイムリーな情報を提供するために、年8回発行した。

(2) 紙面の工夫

大きく見やすい文字、すべての号での一部カラー印刷、執筆者の顔写真の掲載などにより、読みやすく親しみやすい紙面構成となるよう努めた。

(3) 主な内容

ア 校長会の活動報告

校長会の活動についての情報提供は、校長会機関誌の重要な役割と考え、次のような内容を掲載した。

- 総会議案書及び総会報告
- 教育予算陳情
- 事務局だより（月号）
- 地域だより 名古屋・尾張・三河
- 委員会活動計画及び活動のまとめ

イ 各種大会の報告

全国・東海北陸の各種大会・研究協議会の動向を会員に周知した。

- 全連小・全日中総会
- 全連小・全日中研究協議会
- 東陸小・東陸中研究協議会
- 全国女性校長会研究大会

ウ 県関係の教育諸情報

県知事をはじめとする県関係者の思いや、県関係機関等の動向についての情報を掲載した。

- 県知事（総会祝辞、知事さんを囲んで、年頭挨拶）
- 県教育委員会委員長（揮毫色紙、総会挨拶、年頭挨拶、委員長さんを囲んで）

- 県教育長（巻頭言，年頭挨拶）
- 来年度教育予算の概要
- 愛知県教育振興会だより（毎号）
- 名古屋市教育センターだより
- 県総合教育センターだより
- 県教育・スポーツ振興財団だより
- (4) 資質向上に資する情報
 - 会長・副会長教育提言
 - こんにちは〇〇さんにお会いして
（地域の名士・功労者・教育関係者等）
 - わがまち探訪記
（地域の行事・遺跡・建築物・施設等）
 - 私の朝会講話
（さわやかで感動を呼ぶ講話）
 - とともに歩む
（学校を開く活動，地域の学校支援等）
 - わが師わが友
（出会いに関する随想）
 - 心はぐくむ
（子どもの心をはぐくむ実践紹介・提言）
 - 私の一冊 座右の銘
（感動を受けた本や心に残った言葉を，
体験的な内容を交えて紹介）
 - 新春メッセージ
（新春にあたっての想いや抱負）
 - 新任校長の抱負
（新任校長の学校経営に関する抱負）
 - OBだより（OB校長よりの提言）
 - 特色ある学校経営
（特色ある教育活動の紹介）
 - 【特集】「新学習指導要領完全実施
に向けて」
- (5) 交流や伝達を図る情報
 - 巻頭写真
（学校生活の子どもの姿等）
 - 作品
（会員の書・絵画・写真等の作品紹介）
 - 学び舎拝見
（自校の自慢を写真及び短文で紹介）

- 女性校長会の活動
- 新設校紹介
- 文部科学大臣表彰
- 平成23年度各種大会案内

4 「研究集録」の編集について

各委員会・部会の活動や調査・研究の実績報告，全国・東海北陸地区の研究大会の概要報告及び分科会での発表内容を「研究集録」にまとめて2月に発行し，全会員に配付した。各学校が抱えている課題解決に向けての糸口や全国的な教育の動向を把握するのに役立つよう工夫した。

なお，各委員会・部会の報告については，組織検討特別委員会の答申を受けて，今年度から1年おきの掲載とした。

5 23年度に向けての改善

本年度の反省を生かし，次年度に向け次のような改善を考えている。

- (1) 発行回数を見直して，年8回から6回に減らす。そのため，発行期日及び掲載内容を大幅に精選しなければならない。校長会の活動及び会員の資質向上に関する内容等，会員の学校経営に役立つ情報を重点的に取り上げていく。
- (2) 20年度からの企画として掲載している「特集」については，23年度のテーマを「特集 感性や表現力，創造力を高める教育活動」として継続していく。
- (3) 執筆者の顔写真入りの記事を増やし，一層の親しみをもてる紙面構成とする。

6 おわりに

学校経営や教育活動に活用できる「校長会広報」「研究集録」の在り方を求めて，地道に編集活動を進めてきた。しかし，イメージや内容を正確に伝えることは容易ではなく，依然として多くの課題が残されている。今後も会員の皆さんのニーズを大切にしながら，貴重な意見や他県の取組みを参考にして，改善に向けての努力を続けていきたい。